

令和6年度富士見市国民健康保険特別会計 (事業勘定) 予算 (概要)

1 予算概要

(1) 予算編成概要

本年度は、団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行による被保険者数の減少を鑑み、国保税収入の減を見込まざる得ない状況にあることから、一般会計からの繰入金を増額を計上した予算編成を行った。

(2) 予算規模

令和6年度国民健康保険特別会計(事業勘定)当初予算額は、94億9,087万1千円となり、前年度当初予算額に比べ2億6,481万3千円の減(△2.7%)となっている。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 国民健康保険税

団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行による被保険者数の減少の影響を鑑み、前年度より3,154万円減(△1.6%)の19億1,686万3千円を見込んだ。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、避難指示区域等の住居に居住する国民健康保険の被保険者に対する保険税及び一部負担金の費用についての交付金措置として1千円を計上した。

(3) 県支出金

保険給付費に要する全額の費用が保険給付費等交付金として歳入される。前年度より2億409万5千円減(△3.0%)の66億1,899万8千円を見込んだ。

(4) 繰入金

一般会計からの繰入金は、法定外分で前年度（3億7,275万8千円）より3,135万8千円増の4億411万6千円を、また法定内分では前年度（5億2,139万7千円）より370万5千円減の5億1,769万2千円となり、総合計で前年度（8億9,415万5千円）より2,765万3千円増（3.1%）の9億2,180万8千円を見込んだ。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

会計年度任用職員の報酬、職員手当等の計上により、前年度より174万6千円増（2.8%）の6,487万5千円を見込んだ。

(2) 保険給付費

一人当たりの医療費は前年と比較し増加を見込むが、被保険者数の減少の影響もあり、総額としては減額となっている。前年度より2億904万4千円減（△3.1%）の65億4,266万3千円を見込んだ。

(3) 国民健康保険事業費納付金

埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金については、県より示された額を計上した。前年度より5,333万1千円減（△1.9%）の27億4,585万1千円となる。

(4) 保健事業費

人間ドック検査の対象被保険者数の減少により、前年度より18万4千円減（△0.1%）の1億2,337万2千円を見込んだ。

令和6年度 富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出予算事項別明細書

1 歳入

(単位:千円)

款	令和6年度予算額	構成割合	令和5年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 国民健康保険税	1,916,863	20.20%	1,948,403	19.97%	△ 31,540	△ 1.6 %
2 国庫支出金	1	0.00%	1	0.00%	0	0.0 %
3 県支出金	6,618,998	69.74%	6,823,093	69.94%	△ 204,095	△ 3.0 %
4 繰入金	921,808	9.71%	894,155	9.17%	27,653	3.1 %
5 繰越金	1	0.00%	30,000	0.31%	△ 29,999	△ 100.0 %
6 諸収入	33,200	0.35%	60,032	0.61%	△ 26,832	△ 44.7 %
歳入合計	9,490,871	100.00%	9,755,684	100.00%	△ 264,813	△ 2.7 %

2 歳出

(単位:千円)

款	令和6年度予算額	構成割合	令和5年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 総務費	64,875	0.68%	63,129	0.65%	1,746	2.8 %
2 保険給付費	6,542,663	68.94%	6,751,707	69.21%	△ 209,044	△ 3.1 %
3 国民健康保険事業費納付金	2,745,851	28.93%	2,799,182	28.69%	△ 53,331	△ 1.9 %
4 共同事業拠出金	1	0.00%	1	0.00%	0	0.0 %
5 保健事業費	123,372	1.30%	123,556	1.27%	△ 184	△ 0.1 %
6 公債費	607	0.01%	607	0.01%	0	0.0 %
7 諸支出金	8,502	0.09%	7,502	0.08%	1,000	13.3 %
8 予備費	5,000	0.05%	10,000	0.09%	△ 5,000	△ 50.0 %
歳出合計	9,490,871	100.00%	9,755,684	100.00%	△ 264,813	△ 2.7 %